

第6回 自然環境共生技術研究会

人がつながる 技術がつながる

CoNECT 2023

Conference on
Nature Environment
Coexistence Technology



第6回CoNECTはオンライン形式と実会場での集合（発表者のみ）形式を併用して開催します。最新情報を共有し、交流を深める機会として、多数のご参加をお待ちしております。

主催：環境省自然環境局・(社)自然環境共生技術協会

実会場：TKP新橋カンファレンスセンター ホール13C
(発表者・事務局のみ)

オンライン会議システム：Webexを使用（定員200名）

令和5年

6月29日^木 13:30 ~ 17:30 30日^金 9:20 ~ 15:15

参加無料
NECTA会員限定

1日目 Web接続 13:10開始	13:30 ~13:35	開会挨拶	
	13:35 ~15:10	特定セッション1~2	ネイチャーポジティブ経済 30by30, 自然活用地域づくり
	15:20 ~17:30	特別講演：中静 透 氏 ~ネイチャーポジティブに向けて（仮）~	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 理事長
2日目 Web接続 9:10開始	9:20 ~10:35	一般セッション1~2	自然環境調査・管理 国立公園, 地域づくり
	12:10 ~13:10	昼食休憩	
	13:10 ~14:40	一般セッション3	野生鳥獣・外来種対策
	15:00 ~15:15	表彰式、閉会挨拶	

申込先

necta-1@necta.jp

件名に「CoNECT参加申込」と明記し、お名前、ご所属、メールアドレスをご記入の上、左記アドレスに送信ください（先着順）。

第6回 自然環境共生技術研究会【CoNECT2023】プログラム

CoNECT2023では新たな取り組みとして、第1日目を「特定テーマ」に関する発表を集め、第2日目には従前と同じ「一般発表」とする2部構成としています。

【1日目】6月29日(木) 13:30～17:30

開会挨拶 環境省自然環境局 奥田直久局長

特定セッション1(ネイチャーポジティブ経済) 13:35～14:20

- 発表1 「ネイチャーポジティブ経済の実現に向けて(仮)」 楊木萌(環境省生物多様性主流化室)
- 発表2 「自然共生サイトの支援から見える地域の生態系保全に向けて(仮)」 阿部まゆ子(地域環境計画)
- 発表3 「地域の自然資本経営の実現に向けた「生物多様性地域戦略策定の手引き」(案)の作成(仮)」 幸福智(いであ)

特定セッション2(30by30、自然活用地域づくり) 14:25～15:10

- 発表4 「流域治水も踏まえたEco-DRRの取組～熊本県・球磨川流域での取組推進に向けた試行～(仮)」 古川理佳子(九州地方環境事務所環境対策課)
- 発表5 「飯能・西武の森における環境保全の取り組みと30by30の参画について(仮)」 相楽成美(西武造園)
- 発表6 「日高山脈襟裳地域の国立公園指定について(仮)」 山北育実(北海道地方環境事務所帯広自然保護官事務所)

特別講演 15:20～16:20 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 中静透 理事長
「ネイチャーポジティブに向けて(仮)」

ディスカッション 16:25～17:25 モデレーター:中静透理事長

【2日目】6月30日(金) 9:20～15:15

一般セッション1(自然環境調査・管理) 9:20～10:35(発表12分+質疑3分)

- 発表1 「自然環境保全基礎調査マスタープランに基づく生物多様性情報の整備と発信のガイドライン」 馬淵亮(生物多様性センター)
- 発表2 「沖縄島北部(やんばる地域)の二次林における生物多様性調査とモニタリング手法の検討」 笠原岳洋(株式会社ブレック研究所)
- 発表3 「湿地小河川における沈水植物の生育特性と管理方針」 櫻井善文(株ドーコン)
- 発表4 「都心部における生物多様性保全に向けた緑化ガイドラインの検討ー名古屋市の取組ー」 中川有里(株ブレック研究所)

一般セッション2(国立公園、地域づくり) 10:40～12:10(発表12分+質疑3分)

- 発表5 「磐梯朝日国立公園での登山道のグレーディングと保全対策」 黒江隆太(東北地方環境事務所裏磐梯自然保護官事務所)
- 発表6 「阿蘇くじゅう国立公園における草原再生活動と民間企業との連携」 下田耕一郎(九州地方環境事務所国立公園課)
- 発表7 「～半年で目標来館者10万人突破！～ 妙高高原ビジターセンターの整備について」 帖地千尋(信越自然環境事務所妙高高原自然保護官事務所)
- 発表8 「休暇村裏磐梯の再整備設計における排水対策・環境配慮事例の紹介」 寺澤弘陽(アジア航測株)
- 発表9 「持続可能な地域づくりのための生態系を活用した防災・減災(Eco-DRR)の手引き」 小笠原奨悟(パンフィックコンサルタンツ株)

一般セッション3(野生鳥獣・外来生物対策) 13:10～14:40(発表12分+質疑3分)

- 発表10 「出水における2022年度冬季・高病原性鳥インフルエンザによるツルの大量死及びその対応」 大澤隆文(九州地方環境事務所野生動物課)
- 発表11 「南アルプス国立公園における標高2500m付近でのニホンジカ捕獲の取り組み」 粟村観月(関東地方環境事務所南アルプス自然保護官事務所)
- 発表12 「権茂川におけるミズヒマワリの試験防除効果」 向井雄紀(アジア航測株)
- 発表13 「多様な主体による総合的な外来生物対策に向けてー外来種等が農業水利施設に及ぼす影響と対策の手引き公表についてー」 松田浩輝(いであ株)
- 発表14 「白山国立公園における生態系維持回復事業(外来植物対策)の取組について」 内田清隆(中部地方環境事務所国立公園課)

表彰・閉会 15:00～15:15

表彰・講評 堀上 勝(自然環境局自然環境計画課長)、森本幸裕(一社)自然環境共生技術協会会長
閉会挨拶 森本幸裕(一社)自然環境共生技術協会会長

申込先

necta-1@necta.jp

件名に「CoNECT参加申込」と明記し、お名前、ご所属、メールアドレスをご記入の上、左記アドレスに送信ください(先着順)。